令和5年度一般会計歲入歲出決算概要

日本赤十字社群馬県支部

令和5年度の収入総額は421,472,171円(前年度から1.6%増)、支出総額は361,401,582円(前年度から1.6%増)で、差引残額57,070,589円は、翌年度第1四半期の運転資金等として繰り越した。

I 歳 入	421, 472, 171円
1 社資収入	351,808,790円(前年度から4.9%増)
(1)一般社資収入	291, 242, 292円(前年度から0.1%増)
(2) 法人社資収入	60,566,498円(前年度から36.4%増)

個人住民税控除対象海外救援金を除いた社資実績は349,571,311円となり、前年度から9.0%の増、当初予算額306,000,000円に対して114.2%の実績となった。

2 補助金及び交付金収入 (1) 本社交付金収入	2, 471, 536円
アー管理経費調整交付金収入	337, 517円
7 · 自连柱負調整文刊並収入 イ · 施設整備交付金収入	30,000円
	*
ウ 障害者雇用促進事業助成金収入	513,000円
エーその他本社交付金収入	1,591,019円
3 繰入金収入	4, 237, 479円
(1) 資金繰入金収入	
ア 国際救護活動資金繰入金収入	4,237,479円
· 国際救護活動資金	2,000,000円
• 支部国際活動基金	
(個人住民税控除適用海外救援金)	2,237,479円
2022年アフガニスタン地震救援金	35,000円
2023年トルコ・シリア地震救援金	927, 479円
2023年リビア洪水救援金	350,000円
2023年モロッコ地震救援金	925,000円
4 雑収入	6, 772, 657円
(1) 利子収入	1,081円
(2) 負担金収入	3, 789, 389円
ア 講習会等負担金収入	3,617,389円
イ 青少年赤十字等行事参加負担金収入	172,000円
	•
(3) 雑収入	2, 982, 187円
5 前年度繰越金	56, 181, 709円

Ⅱ 歳 出

364, 401, 582円

1 災害救護事業費

46, 415, 704円

(1) 災害救護指導事業費

31, 282, 886円

ア 事業費

16,017,896円

※ 令和6年能登半島地震にかかる災害救護活動費、救護要員の研修・訓練、 防災ボランティアの研修・訓練、防災セミナーの開催等にかかる経費、無線 奉仕団、接骨師奉仕団、赤十字飛行隊支援奉仕団交付金にかかる経費等

イ 人件費(2名)

15, 264, 990円

(2) 災害救護装備費

12,032,818円

※ 法人指定事業寄付金を財源とした地区分区の災害救援車、AED、救護資材 倉庫等の整備、支部・施設救護資材等の整備、災害救援車の車検等法定点検 整備費、業務用無線局の保守点検料、災害専用衛星携帯電話等の管理諸費等

(3) 救護看護師指導養成費

3, 100, 000円

※ 日本赤十字看護大学、その他の看護学生に対する奨学金

2 社会活動費

45, 330, 454円

(1) 救急法等普及費

18,905,202円

ア 事業費

5,783,909円

※ 救急法、水上安全法、健康生活支援講習、幼児安全法の各講習、指導員対象の研修会等経費のほか講習教材(講習教本、資材等)の整備費等

イ 人件費(2名)

13, 121, 293円

(2)奉仕団活動費

5,575,434円

ア 事業費

1,060,718円

※ 奉仕団支部委員会等諸会議の開催経費、青年赤十字奉仕団、青少年赤十字 賛助奉仕団、原町赤十字病院奉仕団の活動費助成金等及びボランティア関係 研修会開催経費等

イ 人件費(1名)

4,514,716円

(3) 青少年赤十字活動費

15, 458, 188円

ア 事業費

8,385,176円

※ 校長等対象研修会等の開催、県・地区指導者協議会、地区連絡協議会、実 践推進校への活動費補助金のほか指導資料、機関誌の作成費、新加盟メンバ ー用バッジの購入経費等及びトレーニングセンター等の開催経費等

イ 人件費(1名)

7,073,012円

(4) 血液事業費

5,391,630円

ア 事業費

233,615円

※ 献血功労者等表彰にかかる経費並びに諸会議等参加経費

イ 人件費(1名)

5, 158, 015円

3 国際活動費

4,237,479円

(1) 国際救援活動費

4,237,479円

ア 国際救援事業費

2,237,479円

※ 個人住民税控除対象海外救援金

イ 国際開発協力事業費

2,000,000円

ルワンダ気候変動等レジリエンス強化事業 1,000,000円

バングラデシュ保健医療支援事業

500,000円

インドネシアコミュニティ防災強化事業

500,000円

4 指定事業地方振興費

18, 237, 479円

(1) 指定事業地方振興費

18, 237, 479円

ア 災害救護設備整備費

5,540,000円

※ 一般指定事業寄付金を財源とした災害救護資材等の整備費

イ 救急医療体制整備費

9,500,000円

※ 一般指定事業寄付金を財源とした救急医療体制整備費(前橋赤十字病院への高規格救急車整備費)

ウ 支部国際活動基金積立金

2,237,479円

※ 個人住民税控除対象海外救援金

工 募集事務費

960,000円

※ 一般指定事業寄付金を財源とした社資募集用資材作成費等

5 地区分区交付金支出

43,919,635円

(1) 地区分区交付金支出

43,919,635円

ア 事務費交付金

24, 336, 706円

※ 地区分区における会員管理、社資募集のための事務費

イ 事業費交付金

19,582,929円

※ 地区分区における災害救護、救急法等講習、奉仕団の育成、血液事業等の ための事業費

6 社業振興費

46,664,211円

(1) 社業振興費

30, 268, 368円

ア 事業費

11,939,016円

※ 赤十字功労者表彰式、遺贈セミナー等の開催経費、有功章等の表彰物件、 シール門標等の調達費、社資募集関係旅費、毎戸配布用ちらし「赤十字ぐん ま」等資料の作成、ダイレクトメール実施経費、社資領収書等社資募集用資 材作成整備費、会員管理システム等管理経費、社資募集関係通信費等諸経費 等

イ 人件費(3名)

18,329,352円

(2) 広報活動費

16, 395, 843円

ア事業費

8,530,432円

※ 広報誌「ぐんまの赤十字」発行費、ラジオ・新聞等広報宣伝費、県内小学生を対象に配布した「広告入り花の種子」の整備等赤十字会員増強運動月間関係資材費、ホームページ管理運営費、広報関係会議参加等諸経費

イ 人件費(1名)

7,865,411円

7 基盤整備交付金・補助金支出

700,000円

(1) 医療施設基盤整備·交付金支出

700,000円

※ 使途指定寄付金(前橋赤十字病院施設整備資金)

8 積立金支出

39,679,320円

(1) 資金積立金支出

30,000,000円

ア施設整備準備資金積立金支出

30,000,000円

(2) 退職給与資金特別会計積立金支出

9,679,320円

9 総務管理費

63,670,957円

(1) 評議員会等旅費

409, 130円

(2) 総務管理費

62, 665, 531円

ア総務費

7, 107, 527円

※ 総務関係諸会議等旅費、備品消耗品費、光熱水費、通信運搬費、印刷費等の需用費

イ 業務費

2,877,823円

※ 派遣職員の人件費、職員の福利厚生費、支部・施設職員研修会開催費等総合管理的経費等

ウ 保険料等負担金

19,624,390円

工 人件費 (5名)

33,055,791円

(3) 監査費

596, 296円

ア 監査委員監査費

3,296円

イ 外部監査費

593,000円

10 資産取得及び資産管理費

6,710,647円

(1) 修繕費

3,615,920円

※ 自家用発電機更新工事、電気錠設置工事、漏水調査工事等各所修繕費

(2) 損害保険料

16,673円

(3)管理諸費

3,078,054円

※ 社屋清掃委託及び設備保守点検料等

11 本社送納金支出

48,835,696円

※ 本社が実施する全国的規模の事業、国際救援活動等の事業費用に充当するための資金として社資実績(指定事業社資を除く)の15%を送納